

4. 資料編

4.1 資料調査

(1) 植物

①植物相

「行田の自然 植物と野鳥（2009年 いのち輝く水辺の再生をめざしてキタミソウPR大作戦実行委員会）」によれば、「行田市における分布上重要な植物」として、10科12種の植物を挙げている。

「行田市における分布上重要な植物」一覧を表4-1に示す。

表4-1 「行田市における分布上重要な植物」一覧

区分	科名	和名	確認状況等*
絶滅してしまった可能性のあるもの	ミツガシワ科	ヒメシロアサザ	行田市では、3ヶ所で生育が確認されている。確認環境は休耕田である。
	イネ科	セトガヤ	低地の草原、水田跡地などに生じる。行田市では護岸工事のなされていない用水路の河川敷にスズメノテッポウ（イネ科）などと一緒に生育している。
	ゴマノハグサ科	キタミソウ	生えている場所はごく限られている。水田の用水路など、発芽するまでたっぷり水があり、芽を出したら水が引いてしまうような特殊な場所だけに生える。
生育場所が限られているもの	サンショウモ科	サンショウモ	水生シダ植物。行田市内では、田や用水路に浮遊して生育している。
	ヒシ科	ヒシ	低地の湖面の水面に群生する浮葉植物で、行田市では、1ヶ所のみで生育が確認されている。
	トチカガミ科	ミズオオバコ	沼、池、川の底または湿地などの水中に生じる。行田市では、2ヶ所で確認されている。いずれの場所も個体数が1~2株と少なく、絶滅寸前である。
	カヤツリグサ科	ヤガミスゲ	低地の河畔、湿気のある草原に生育する。行田市では、護岸工事のしていない用水路の河川敷にまれにみられる。
個体数が少ないもの	ホウライシダ科	ミズワラビ	水生シダ植物。耕地整理があまりなされていない水稻の刈り取り後の水田や用水路にみられる。
	スマレ科	アリアケスマレ	行田市では護岸工事のなされていない川の河川敷の湿った場所にみられる。
	キク科	タカアザミ	湿地などに生える大型のアザミで、行田市では、利根川河川敷でまれにみられる。
	カヤツリグサ科	オニスゲ	行田市では、田の用水路で生育が確認されたが、個体数はきわめて少ない。
		ハマスゲ	市内では、利根川の河川敷と田の畦に見られる。

※表中の「確認状況等」は、1994年4月から2005年8月までに行った現地調査結果を基に作成しており、現在の生育状況等に関しては不明である。なお、キタミソウに関しては、星川において群生地が確認されており、絶滅の可能性は少ない状況である。

「平成 24 年度行田市自然環境調査 報告書（平成 25 年 3 月発行）」によれば、平成 24 年度に確認された希少種として、5 科 8 種の植物を挙げている。

平成 24 年度に確認された希少植物一覧を表 4-2 に示す。

表 4-2 平成 24 年度に確認された希少植物一覧

No.	科名	和名	選定基準					現地調査(H19)			
			I	II	III	IV	V	切所沼	星川	長善沼	小崎沼
1	ミズワラビ	ミズワラビ					NT	○	○	○	○
2	タデ	コギシギシ			VU		VU	○	○		
3	アブラナ	コイヌガラシ			NT		NT	○	○	○	○
4	ミソハギ	ヒメミソハギ					NT		○		
5		ミズマツバ			VU		VU		○	○	
6	ゴマノハグサ	コキクモ			VU					○	○
7		キクモ					NT			○	○
8		キタミソウ			VU		EN		○		
計	5 科	8 種	0 種	0 種	5 種	0 種	7 種	3 種	6 種	5 種	4 種

注) 選定基準については、平成 24 年 3 月現在の選定資料による。

【選定基準】

- I : 「国、県、市町村の天然記念物」(文化財保護法：昭和 25 年 法律第 214 号)
- II : 「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」(平成 4 年 法律第 75 号)
- III : 「環境省レッドリスト 2012 植物 I (維管束植物)」(2012 年 環境省)
- IV : 「緑の国勢調査－自然環境保全調査報告書－」(1976 年、1983 年 環境庁)
- V : 「埼玉県レッドデータブック 2011 植物編」(2011 年 埼玉県)

②植物群落

「埼玉県レッドデータブック2011植物編 埼玉県の希少野生生物(2012年3月 埼玉県環境部自然環境課)」によれば、「埼玉県の希少な植物群落(草本)」として、8件が該当する結果となった。選定された植物群落の中で、「コイヌガラシ群落」については、行田市内の水田に広く見られると考えられる。また、「星川斎条堰の河辺季節植物群落」は、さまざまな植物群落を複合して選定されており、希少種であるキタミソウなどの自生地となっている。

行田市の希少な植物群落一覧表を表4-3に示す。

表4-3 行田市の希少な植物群落一覧表

No.	群落名	主な分布地	選定基準								
			A 原生自然	B きわめて稀	C 分布限界	D 特殊立地	E 郷土景観	F 人工放置	G 絶滅危惧	H 学術重要	I 地域文化
水田雑草群落											
1	コイヌガラシ群落	行田市, 久喜市, 加須市, 春日部市他								○	
浮葉植物群落											
2	ヒメシロアサザ群落	行田市, 久喜市, 熊谷市, 加須市他		○		○				○	
3	ヒルムシロ群落	行田市, 熊谷市, 加須市, 神川町他		○							
沈水植物群落											
4	コウガイモ群落	行田市, 羽生市, 久喜市, 加須市他								○	
5	セキショウモ群落	行田市, 羽生市, 久喜市, 加須市他								○	
6	ミズオオバコ群落	行田市, 加須市, さいたま市他								○	
浮水植物群落											
7	サンショウモ群落	行田市, 熊谷市, 本庄市, 宮代町他								○	
複合群落											
8	星川斎条堰の河辺季節植物群落	行田市						○			○

(2) 動物

①哺乳類

「平成 24 年度行田市自然環境調査 報告書（平成 25 年 3 月発行）」によれば、平成 24 年度に確認された希少種として、1 目 2 科 3 種の哺乳類を挙げている。

平成 24 年度に確認された希少哺乳類一覧を表 4-4 に示す。

表 4-4 平成 24 年度に確認された希少哺乳類一覧

No.	目名	科名	和名	選定基準						現地調査(H19)			
				I	II	III	IV	V	VI	切所沼	星川	長善沼	小崎沼
1	ネコ	イヌ	タヌキ				RT		調		○		○
2			アカギツネ				RT					○	
3		イタチ	イタチ				RT			○		○	○
計	1 目	2 科	3 種	0 種	0 種	0 種	3 種	0 種	1 種	1 種	1 種	2 種	2 種

注) 選定基準については、平成 25 年 3 月現在の選定資料による。

【選定基準】

- I : 「国、県、市町村の天然記念物」(文化財保護法：昭和 25 年 法律第 214 号)
- II : 「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」(平成 4 年 法律第 75 号)
- III : 「環境省レッドリスト 2011」(2012 年 環境省)
- IV : 「埼玉県レッドリスト 2007 動物編」(2007 年 埼玉県)
- V : 「緑の国勢調査－自然環境保全調査報告書－」(1976 年 環境庁)
- VI : 「第 2 回緑の国勢調査－第 2 回自然環境保全調査報告書－」(1983 年 環境庁)

②鳥類

「行田の自然 植物と野鳥（2009年 いのち輝く水辺の再生をめざしてキタミソウPR大作戦実行委員会）」によれば、1962年4月～1998年3月に行田市内で記録された鳥類のうち、14目27科78種の鳥類が希少種に選定されている。

1962年4月～1998年3月に確認された希少鳥類一覧を表4-5に示す。

表4-5(1) 1962年4月～1998年3月に確認された希少鳥類一覧

No.	目名	科名	和名	選定基準			
				I	II	III	IV
1	カイツブリ目	カイツブリ科	ハジロカイツブリ				NT
2			ミミカイツブリ				VU
3			アカエリカイツブリ				VU
4			カンムリカイツブリ				VU
5	コウノトリ目	サギ科	ヨシゴイ			NT	VU
6			オオヨシゴイ			CR	EX
7			ミゾゴイ			VU	EN
8			ササゴイ				VU
9			チュウサギ			NT	VU
10	ガンカモ目	ガンカモ科	マガン			NT	CR
11			オオハクチョウ				CR
12			コハクチョウ				NT
13			アカツクシガモ			DD	
14			オシドリ			DD	
15			トモエガモ			VU	VU
16	ワシタカ目	ワシタカ科	ミサゴ			NT	
17			ハチクマ			NT	VU
18			オオタカ		国内	NT	VU
19			ツミ				NT
20			ハイタカ			NT	NT
21			ノスリ				NT
22			サシバ			VU	EN
23			チュウヒ			EN	EN
24			ハヤブサ科	ハヤブサ			VU
25		チョウゲンボウ					NT
26	キジ目	キジ科	ウズラ			VU	EN
27	ツル目	クイナ科	クイナ				VU
28			ヒクイナ			NT	CR
29			バン				NT
30			オオバン				CR
31	チドリ目	タマシギ科	タマシギ				CR
32		チドリ科	イカルチドリ				NT
33			シロチドリ				LP
34			ケリ			DD	LP
35			タゲリ				NT
36			シギ科	キョウジョシギ			NT
37		ハマシギ				VU	
38		ツルシギ					NT
39		イソシギ					NT
40		ヤマシギ				NT	CR
41		ツバメチドリ科	ツバメチドリ			VU	CR
42		カモメ科	コアジサシ			VU	EN

表 4-5(2) 1962年4月～1998年3月に確認された希少鳥類一覧

No.	目名	科名	和名	選定基準				
				I	II	III	IV	
43	ハト目	ハト科	シラコバト			EN	VU	
44	フクロウ目	フクロウ科	トラフズク				EN	
45			コミミズク				VU	
46			オオコノハズク				NT	
47			アオバズク				RT	
48	ヨタカ目	ヨタカ科	ヨタカ			NT	VU	
49	アマツバメ目	アマツバメ科	ハリオアマツバメ				NT	
50	ブッポウソウ目	カワセミ科	ヤマセミ				RT	
51			カワセミ				LP	
52	キツツキ目	キツツキ科	アリスイ				NT	
53			アオゲラ				RT	
54	スズメ目	ツバメ科	コシアカツバメ				VU	
55		サンショウクイ科	サンショウクイ			VU	VU	
56		ヒタキ科	ツグミ亜科	ルリビタキ				RT
57				トラツグミ				RT
58				クロツグミ				RT
59		ウグイス亜科	ウグイス亜科	ヤブサメ				RT
60				ウズイス				RT
61				コヨシキリ				VU
62				センダイムシクイ				RT
63		ヒタキ亜科	ヒタキ亜科	キビタキ				RT
64				オオルリ				RT
65				コサメビタキ				RT
66			カササギビタキ亜科	サンコウチョウ				VU
67			エナガ科	エナガ				RT
68		シジュウカラ科	ヒガラ				RT	
69			ヤマガラ				RT	
70		ホオジロ科	ホオジロ				RT	
71			コジュリン			VU	VU	
72			ホオアカ				CR	
73			ノジコ			NT		
74			アオジ				NT	
75			クロジ				RT	
76			アトリ科	ベニマシコ				RT
77		ハタオリドリ科	ニューナイスズメ				VU	
78		ムクドリ	コムクドリ				DD	
計	14 目	27 科	78 種	0 種	1 種	28 種	72 種	

注) 希少種の選定基準は、表 1-2 希少種選定資料を参考にした。

【選定基準】

- I : 「国、県、市町村の天然記念物」(文化財保護法 : 昭和 25 年 法律第 214 号)
 II : 「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」(平成 4 年 法律第 75 号)
 III : 「環境省レッドリスト 2012 植物 I (維管束植物)」(2012 年 環境省)
 IV : 「埼玉県レッドデータブック 2008 動物編」(2008 年 埼玉県)
 V : 「緑の国勢調査－自然環境保全調査報告書－」(1976 年、1983 年 環境庁)
 VI : 「第 2 回緑の国勢調査－第 2 回自然環境保全調査報告書－」(1983 年 環境庁)

「平成 24 年度行田市自然環境調査 報告書（平成 25 年 3 月発行）」によれば、平成 24 年度に確認された希少種として、5 目 6 科 7 種の鳥類が挙げられる。

平成 24 年度に確認された希少鳥類一覧を表 4-6 に示す。

表 4-6 平成 24 年度に確認された希少鳥類一覧

No.	目名	科名	和名	選定基準						現地調査(H19)			
				I	II	III	IV	V	VI	切所沼	星川	長善沼	小崎沼
2	コウノトリ	サギ	チュウサギ			NT	VU						○
4	タカ	タカ	ノスリ				NT						○
5		ハヤブサ	チョウゲンボウ				NT						○
6	ツル	クイナ	バン				NT					○	
7			オオバン				CR			○		○	
8	ブッポウソウ	カワセミ	カワセミ				LP			○	○	○	
	スズメ	ムクドリ	コムクドリ				DD				○		
計	5 目	6 科	7 種	0 種	0 種	1 種	7 種	0 種	0 種	2 種	2 種	3 種	3 種

注) 選定基準については、平成 25 年 3 月現在の選定資料による。

【選定基準】

- I : 「国、県、市町村の天然記念物」（文化財保護法：昭和 25 年 法律第 214 号）
- II : 「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」（平成 4 年 法律第 75 号）
- III : 「環境省レッドリスト 2012」（2012 年 環境省）
- IV : 「埼玉県レッドデータブック 2008 動物編」（2008 年 埼玉県）
- V : 「緑の国勢調査－自然環境保全調査報告書－」（1976 年 環境庁）
- VI : 「第 2 回緑の国勢調査－第 2 回自然環境保全調査報告書－」（1983 年 環境庁）

③両生類・爬虫類

「平成 24 年度行田市自然環境調査 報告書（平成 25 年 3 月発行）」によれば、平成 24 年度に確認された希少種として、両生類 1 目 1 科 1 種、爬虫類 2 目 2 科 2 種が挙げられる。

平成 24 年度に確認された希少両生類及び爬虫類一覧を表 4-7 及び表 4-8 に示す。

表 4-7 平成 24 年度に確認された希少両生類一覧

No.	目名	科名	和名	選定基準						現地調査(H19)			
				I	II	III	IV	V	VI	切所沼	星川	長善沼	小崎沼
1	カエル	アカガエル	トウキョウダルマガエル			NT	NT1				○		○
計	1 目	1 科	1 種	0 種	0 種	1 種	1 種	0 種	0 種	0 種	0 種	0 種	1 種

注) 選定基準については、平成 24 年 3 月現在の選定資料による。

【選定基準】

- I : 「国、県、市町村の天然記念物」(文化財保護法：昭和 25 年 法律第 214 号)
- II : 「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」(平成 4 年 法律第 75 号)
- III : 「環境省レッドリスト 2012」(2012 年 環境省)
- IV : 「埼玉県レッドデータブック 2008 動物編」(2008 年 埼玉県)
- V : 「緑の国勢調査－自然環境保全調査報告書－」(1976 年 環境庁)
- VI : 「第 2 回緑の国勢調査－第 2 回自然環境保全調査報告書－」(1983 年 環境庁)

表 4-8 平成 24 年度に確認された希少爬虫類一覧

No.	目名	科名	和名	選定基準						現地調査(H19)			
				I	II	III	IV	V	VI	切所沼	星川	長善沼	小崎沼
1	カメ	イシガメ	クサガメ				NT2					○	
2	ヘビ	ナミヘビ	ヤマカガシ				NT2					○	
計	2 目	2 科	2 種	0 種	0 種	0 種	2 種	0 種	0 種	0 種	0 種	2 種	0 種

注) 選定基準については、平成 24 年 3 月現在の選定資料による。

【選定基準】

- I : 「国、県、市町村の天然記念物」(文化財保護法：昭和 25 年 法律第 214 号)
- II : 「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」(平成 4 年 法律第 75 号)
- III : 「環境省レッドリスト 2012」(2012 年 環境省)
- IV : 「埼玉県レッドデータブック 2008 動物編」(2008 年 埼玉県)
- V : 「緑の国勢調査－自然環境保全調査報告書－」(1976 年 環境庁)
- VI : 「第 2 回緑の国勢調査－第 2 回自然環境保全調査報告書－」(1983 年 環境庁)

④昆虫類

「平成 24 年度行田市自然環境調査 報告書（平成 25 年 3 月発行）」によれば、平成 24 年度に確認された希少種として、3 目 5 科 5 種が挙げられる。

平成 24 年度に確認された希少昆虫類一覧を表 4-9 に示す。

表 4-9 平成 24 年度に確認された希少昆虫類一覧

No.	目名	科名	和名	選定基準						現地調査(H24)				
				I	II	III	IV		V	VI	切所沼	星川	長善沼	小埜沼
							全県	加中 須川 地区						
1	トンボ	イトトンボ	モートンイトトンボ			NT	VU	CR+ EN				○		
	バッタ	バッタ	ハネナガイナゴ				NT	CR				○		
2	チョウ	セセリチョウ	ギンイチモンジセセリ			NT	NT2	NT2					○	
3		アゲハチョウ	アオスジアゲハ							特G		○	○	○
4		タテハチョウ	アサマイチモンジ				NT2	CR						○
計	3 目	5 科	5 種	0 種	0 種	2 種	4 種	4 種	0 種	1 種	0 種	3 種	2 種	2 種

注) 選定基準については、平成 25 年 3 月現在の選定資料による。

【選定基準】

- I : 「国、県、市町村の天然記念物」(文化財保護法：昭和 25 年 法律第 214 号)
- II : 「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」(平成 4 年 法律第 75 号)
- III : 「環境省レッドリスト 2012」(2012 年 環境省)
- IV : 「埼玉県レッドデータブック 2008 動物編」(2008 年 埼玉県)
- V : 「緑の国勢調査－自然環境保全調査報告書－」(1976 年 環境庁)
- VI : 「第 2 回緑の国勢調査－第 2 回自然環境保全調査報告書－」(1983 年 環境庁)

4.2 調査地の概観

1) 切所沼調査地の概況記録

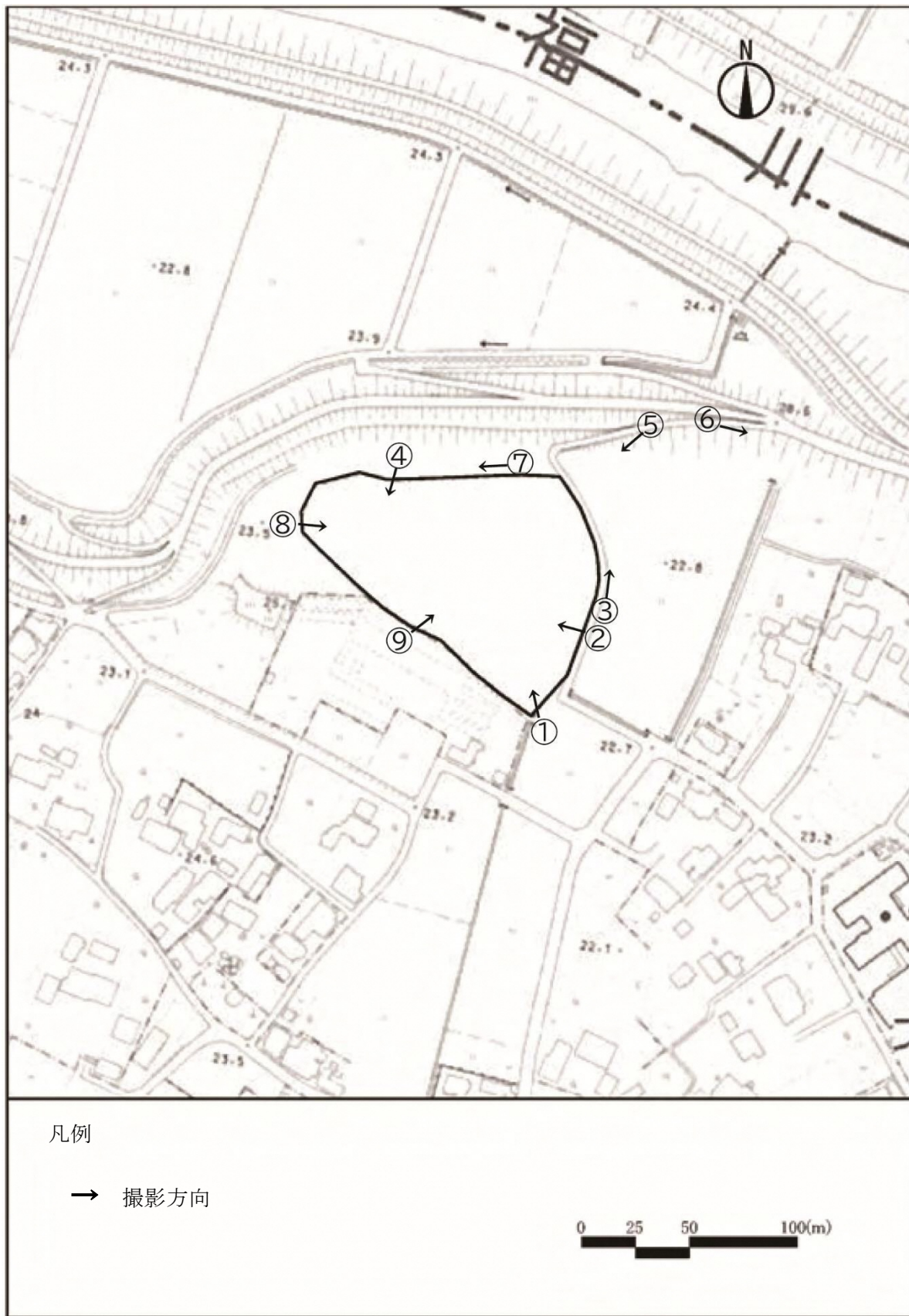


図 4-1 概況写真撮影位置図〔切所沼〕

〔切所沼〕 調査地の概況写真



①



②



③



④



⑤



⑥



⑦



⑧



⑨

2) 星川調査地の概況記録

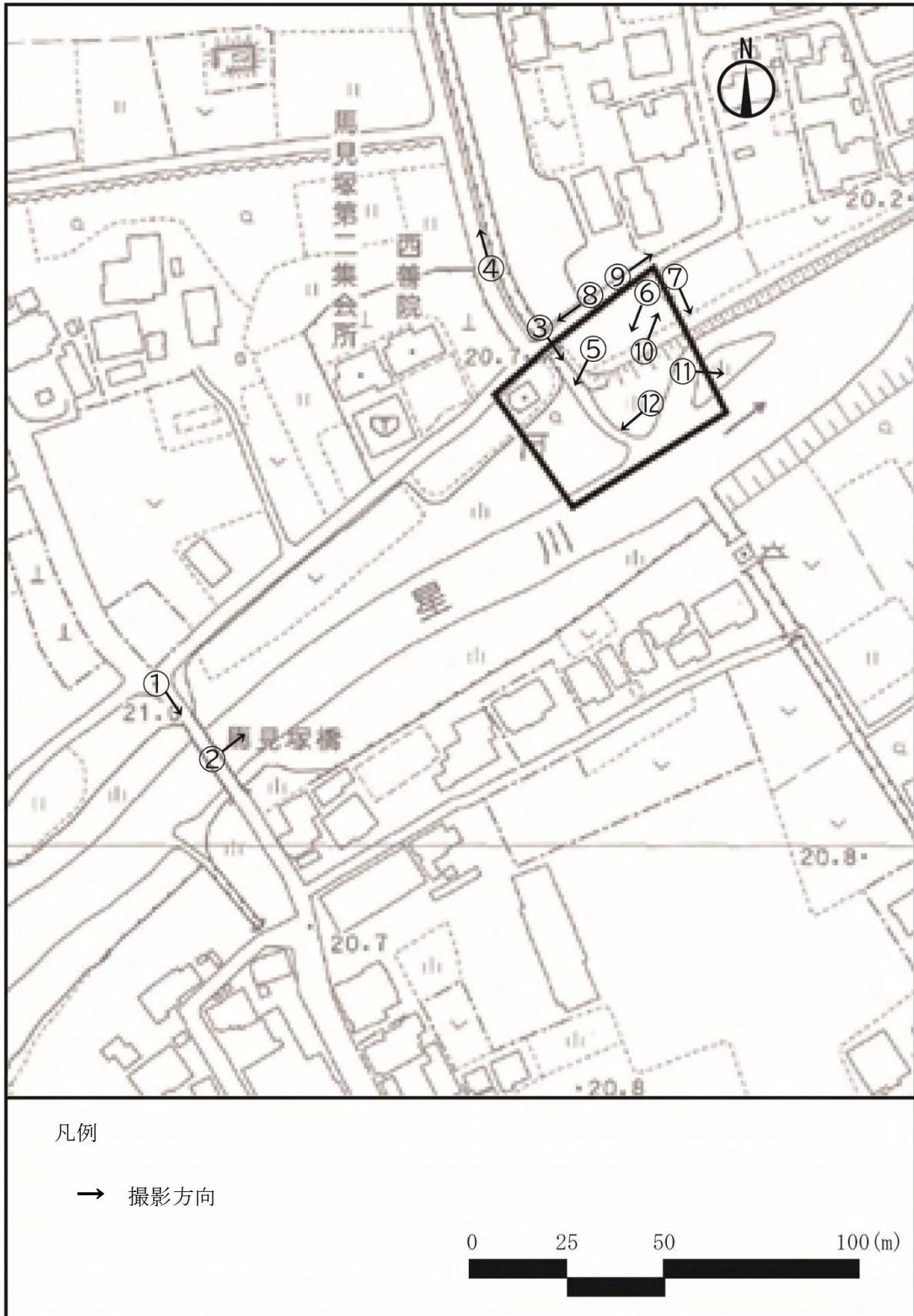


図 4-2 概況写真撮影位置図〔星川〕

〔星川〕 調査地の概況



①



②



③



④



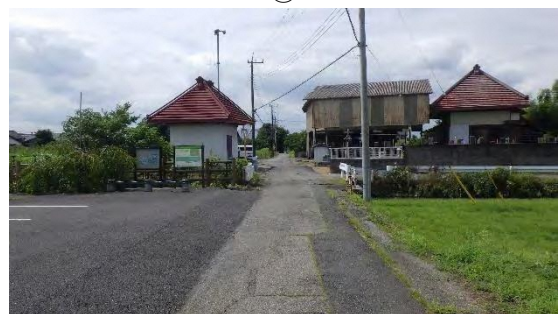
⑤



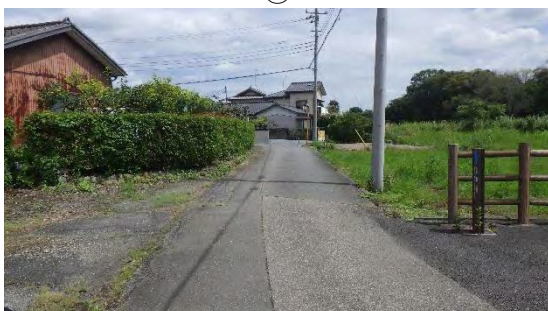
⑥



⑦



⑧



⑨



⑩



⑪



⑫

3) 長善沼調査地の概況記録

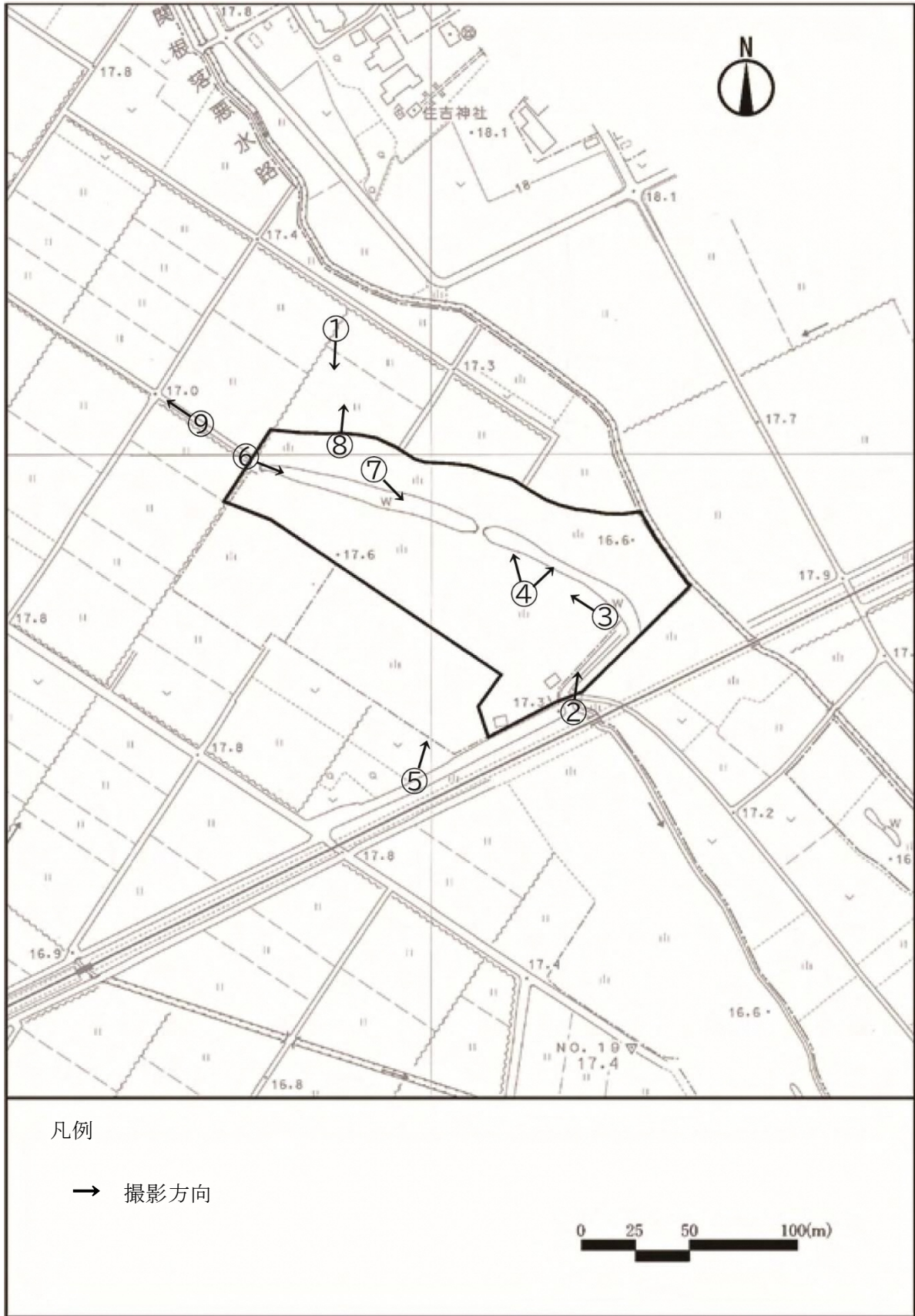


図 4-3 概況写真撮影位置図〔長善沼〕

〔長善沼〕 調査地の概況



①



②



③



④-1



④-2



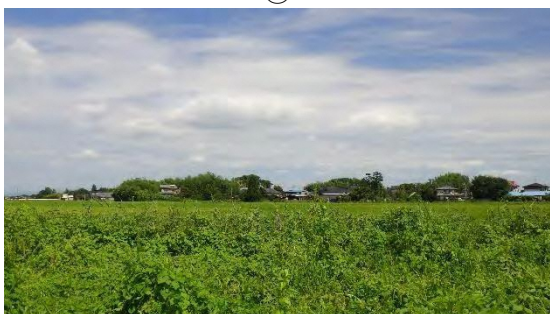
⑤



⑥



⑦



⑧



⑨

4) 小崎沼調査地の概況記録

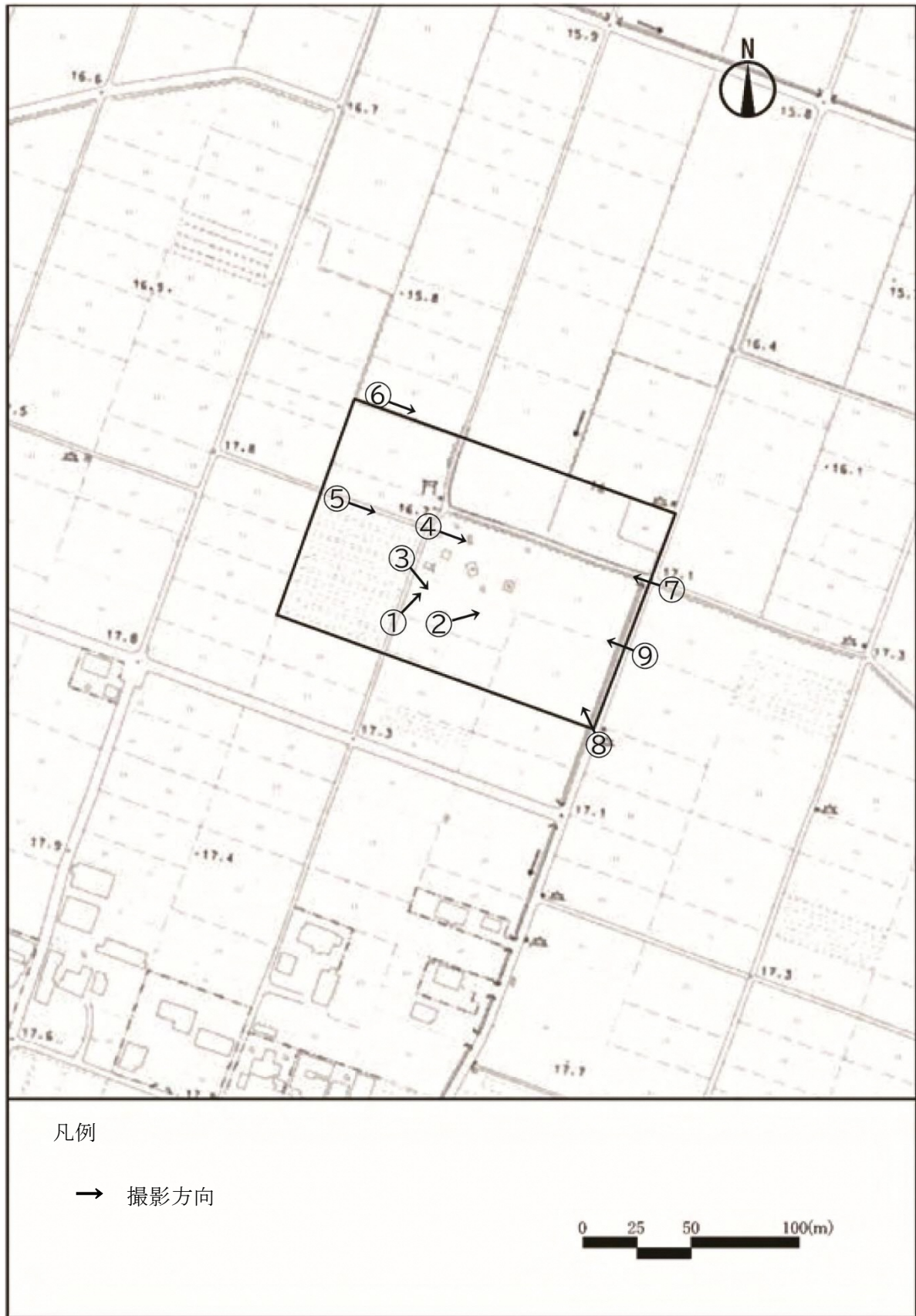


図 4-4 概況写真撮影位置図〔小崎沼〕

〔小埼沼〕 調査地の概況



①



②



③



④



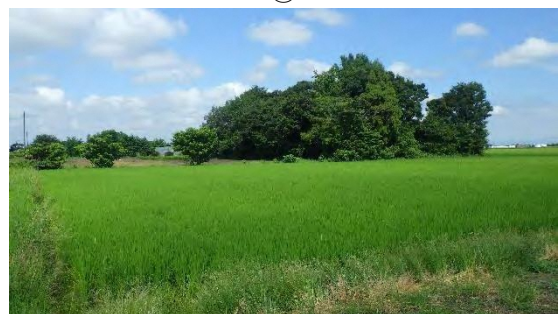
⑤



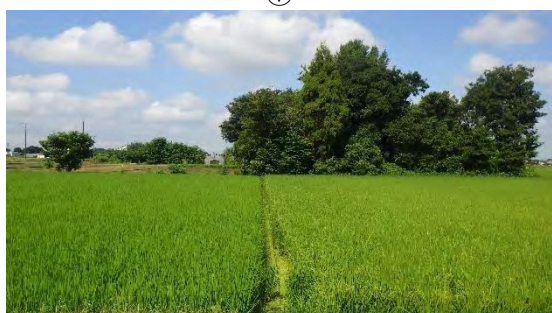
⑥



⑦



⑧



⑨

4.3 確認生物

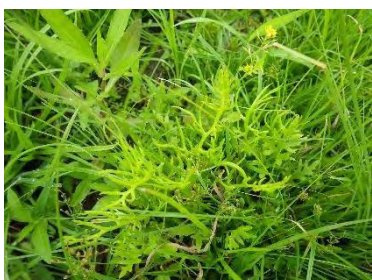
1) 植物



ウスゲチョウジタデ



オオジシバリ



ヒメミズワラビ



ミズマツバ



コイヌガラシ



コギシギシ (左：ロゼット、右：種子)



ミゾコウジュ



ヤナギモ



クマツヅラ



コキクモ



キタミソウ



アレチウリ



オオフサモ



ミズヒマワリ

2) 哺乳類



タヌキ



アライグマ



ハクビシン

3) 鳥類



オオタカ



ノスリ



トビ



ダイサギ



アオサギ



カワセミ



ハクセキレイ



セグロセキレイ



モズ



カルガモ



ツバメ



スズメ



ホオジロ



ヒヨドリ



コゲラ



キジバト



キジ



チョウゲンボウ



オナガ



ヒバリ



シジュウカラ

4) 爬虫類



ニホンカナヘビ



クサガメ



ミシシippアカミミガメ

5) 両生類



ニホンアマガエル



ヌマガエル



ウシガエル

6) 昆虫類



ハグロトンボ



コフキトンボ



シオカラトンボ



ナツアカネ



アキアカネ



コカマキリ



オオカマキリ



オンブバッタ



ショウリョウバッタ



トノサマバッタ



ハネナガイナゴ



ツチイナゴ (幼)



ツクツクボウシ



ヒメナガメ



コガムシ



アオドウガネ



シロテンハナムグリ



ナナホシテントウ



マメハンミョウ



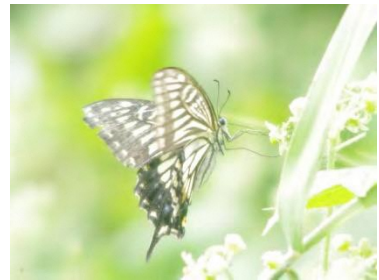
イチモンジセセリ



オオチャバネセセリ



ジャコウアゲハ (左: 成虫、右: 蛹)



ナミアゲハ



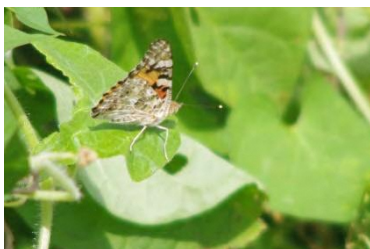
ツバメシジミ



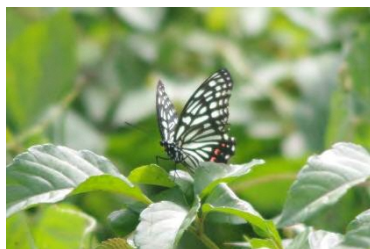
ベニシジミ



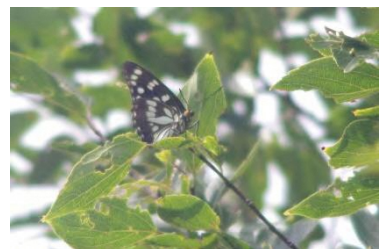
ムラサキシジミ



ヒメアカタテハ



アカボシゴマダラ



ゴマダラチョウ

7) その他 (甲殻類・貝類)



アメリカザリガニ



スクミリンゴガイ (卵のう)

4.4 調査状況

1) 植物調査



夏季



秋季

2) 動物調査



鳥類（夏季、定点観察）



鳥類（夏季、ルートセンサス）



鳥類（秋季、定点観察）



鳥類（秋季、ルートセンサス）



昆虫類（夏季、一般採集）



踏査（夏季、哺乳類）



踏査（夏季、両生爬虫類）



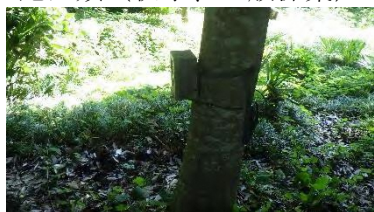
昆虫類（秋季、一般採集）



踏査（秋季、哺乳類）



踏査（秋季、両生爬虫類）



センサーカメラ（小崎沼）

令和4年度
行田市自然環境調査
報告書

発行 行田市
編集 行田市 環境経済部 環境課
〒361-0031
埼玉県行田市緑町 13 番 12 号

